

## ◎ 戸建住宅(専用)

東京都

作品番号:042

## 西調布の家

- 所在地: 東京都調布市上石原
- 設計者: 加藤詞史 (東京建築士会)
- 勤務先: 株式会社 加藤建築設計事務所
- 施工者: 株式会社 渡辺富工務店
- 建物用途: 戸建住宅(専用)
- 構造・階数: 木造
- 敷地面積: 104.30㎡
- 建築面積: 58.58㎡
- 延床面積: 86.81㎡
- 施工: 2011年1月31日



建物は5つの箱が重なる入れ子状の構成である。いくつかの建物が集まったかのような、あるいはひとつの建物が分裂したかのようにも見える。中央筒状の空間に十分な気候と自然採光、通風の役割をもたせ、開放感のある外部のような空間を考えた。視線をコントロールしながら場所をシェアすることで住まいを相互に拡張している。

## ◎ 戸建住宅(専用)

東京都

作品番号:049

## 練馬区の家

- 所在地: 東京都練馬区桜台
- 設計者: 長谷部 勉
- 勤務先: (有)H.A.S Market
- 施工者: 宮建ハウジング株式会社
- 建物用途: 戸建住宅(専用)
- 構造・階数: 木造(在来工法)
- 敷地面積: 77.15㎡
- 建築面積: 45.08㎡
- 延床面積: 88.04㎡
- 施工: 2011年6月20日



敷地は東京の密集住宅地においてよく見られる、高層を住居に挟まれた開口が狭く奥行きも長い狭小のものでした。また単一用途居住専用地域であることから厳しい形態制限が課定されていました。そこで天空採光と活用しながら敷地いっぱいに建物を配置し、中庭を設けることによりプライバシーを確保しながら、採光、通風、景観といった住居に必要な条件を整える計画としています。但し、外界を遮断し内に向かうのではなく、丁寧に構築した外壁と縁やかに繋がることも意識しています。今回の計画では厳しい形態制限を考慮しながら、出来るだけ広く大きな内部空間を獲得すること、各階のスペースとしてのまとまりとその有効性が天祥に掛けられた結果、動線も中庭である意外に設けなくても十分な内部空間を確保することとしています。この空間の有効性がこの家の生活に多様な彩りを生え、決定づけていく様となることを期待しています。また同時にこの形式が、世代交代により細分化された土地におけるひとつの住居のタイプを確立させたいと考えています。

## ◎ 戸建住宅(専用)

東京都

作品番号:052

## 囲んで繋がる心地いい住まい

- 所在地: 東京都練馬区大泉学園町
- 設計者: 日吉 聡一郎 (東京建築士会)
- 勤務先: SO建築設計一級建築士事務所
- 施工者: 元気建設株式会社
- 建物用途: 戸建住宅(専用)
- 構造・階数: 木造
- 敷地面積: 528.87㎡
- 建築面積: 147.11㎡
- 延床面積: 252.22㎡
- 施工: 2011年10月23日



都内に建つ3世帯住宅です。中央に御父様邸、その両脇に御兄弟邸を配置し、各邸の間にコの字型に囲むように、リビングの大開口掃き出し窓が面するデッキテラスの中庭や、御父様邸屋上に共用のデッキバルコニーを設けることにより、各世帯のプライバシーが保たれながら、相互に繋がりを持った開放的な住まいを計画しました。